⑶　参加表明書の提出期限、提出場所及び方法
令和２年２月17日12時00分までに電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得て紙入札方式による場合は、持参・郵送により上記５⑴の担当部局に提出すること。
⑷　技術提案書の提出期限、提出場所及び方法
令和２年４月６日12時00分までに電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得て紙入札方式による場合は、持参・郵送により上記５⑴の担当部局に提出すること。
６　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　本業務における契約保証金は免除する。
⑶　契約書作成の要否　要
⑷　当該業務に直接関連する他の設計業務の委託契約を当該業務の委託契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑸　関連情報を入手するための照会窓口　上記５⑴に同じ。
⑹　上記２⑴ⓑに掲げる一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていない単体企業、又は一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていない単体企業を構成員に含む設計共同体も上記５⑶により参加表明書を提出することができるが、その者が技術提案書の提出者として選定された場合であっても、技術提案書を提出するためには、技術提案書の提出の時において、当該資格の認定を受けていなければならない。
⑺　詳細は説明書による。
７　Summary
⑴　Subject matter of the contract : Environmental survey based on the Environmental Impact Assessment Law or Environmental Impact Assessment Ordinance in Eastern area of Shiga prefecture.
⑵　Time-limit to express interests : 12 : 00 p.m. on February 17, 2020
⑶　Time-limit for the submission of proposals : 12 : 00 p.m. on April 6, 2020
⑷　Contact point for documentation relating to the proposal : Accounting Division, Shiga National Highway office, Kinki Regional Development Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 4―5 Tatsugaoka, Otsu-City, Shiga-Prefecture, 520―0803 Japan Tel 077―523―1742 Fax 077―523―1996

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和２年２月６日
国立大学法人名古屋大学
財務担当理事　木村　彰吾
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23
○第３号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　宇宙地球環境情報処理システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　令和２年度１月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
Ａ　学内外の学術情報ネットワークに高速かつ安全に接続し、研究情報の交換・公開を円滑に行うためのネットワークスイッチを有すること。
Ｂ　ユーザー管理、ドメイン管理、メールシステム、ウェブシステムなどの研究所内外のネットワークサービスを、安定かつ安全に行うネットワークサーバを有すること。
Ｃ　ネットワークにより高速にデータを入出力可能であり、総実効容量が８PB以上のストレージサブシステムを有すること。
Ｄ　ワークステーション及びVPNルータより構成される観測所サブシステムを備え、観測所で収集したデータを研究所内に転送できること。
Ｅ　科学データの収集・処理及び数値シミュレーション・モデリングを行うためのサイエンスセンターサブシステムを有すること。
Ｆ　カラープリンタを有し、ネットワークを通して、各計算機から鮮明な印刷ができること。
Ｇ　運用管理サブシステムを有し、ユーザー管理、障害の監視及び不正アクセス等の監視が容易に行えること。
Ｈ　ハードウェアの信頼性が高く、システムが借入期間中に終日安定稼働すること。
Ｉ　ハード・ソフトのシステムの障害及びセキュリティーホール及びバグ情報などのセキュリティ問題に迅速に対応し、障害から速やかに復旧できシステムを安全な状態に保つ保守体制を有すること。
Ｊ　ユーザー管理、ドメイン管理、メールシステム、ウェブシステム、観測所サブシステム、データ及びソフトウェア・ライブラリに関して、現システムからの移行に対応できる保守体制を有すること。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和２年３月18日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒464―8601 名古屋市千種区不老町　名古屋大学経理事務センター経理第一課　小林　　晋　電話052―789―5527
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和２年２月６日から令和２年３月18日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和２年２月20日10時00分
⑵　開催場所　名古屋大学研究所共同館Ⅰ　２階ミーティングスペース
５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Computer System for Space-Earth Environmental Research 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system must have network switches that provide secure and high-speed access to networks for exchange and publication of research information.
B　The system must have secure and stable network servers for internet services such as user directory information, domain name administration, email system, web and ftp systems.
C　The system must have data storage subsystem with total effective storage capacity of at least 8 PB, which can make high-speed access via network.
D　The system must have subsystems for observatories that consist of workstations and VPN routers for observatories, which can transfer data from the observatories to the institute.
E　The system must have a subsystem for the Science Center for collection and analysis of scientific data as well as numerical experiments and modeling.
F　The system must have color printers that can make clean printout via network.
G　The system must have a subsystem for operation management of the system that provide services of user management, monitoring of system fault, and detection of security incidents such as unauthorized access.
H　Hardware of the product must be highly reliable and the continuous and stable operation of system must be possible.
I　Prompt and high-quality support services must be provided to keep the system secured by fixing security holes and bugs as well as to recover from hardware／software incidents and security／safety troubles.
J　Support services must be provided for smooth and safe replacement of user directory information, domain name administration, email system, web and ftp systems, subsystems for observatories, data, software and libraries from the present system.